

## なんだ・かんだ

### ◆ 残心 ◆

先日、私の取っているメールマガジンを読んでいて、「残心」という言葉について書かれた記事がありました。

【残心(ざんしん)とは日本の武道および芸道において用いられる言葉。残身や残芯と書くこともある。文字通り解釈すると、心が途切れないう意味。意識すること、とくに技を終えた後、力を緩めたりくつろいでいながらも注意を払っている状態を示す。また技と同時に終わって忘れてしまうのではなく、余韻を残すといった日本の美学や禅と関連する概念でもある。(ウィキペディア)】

その記事では、弓道を例に説明していました。弓道では、級や段の試験の際には、もちろん矢のあたりの本数も関係するのですが、道場に入るときから、弓に矢を添え、構えて、矢を射り、その後もきっちり自分の放った矢の行く先を見届けてから、元の体制に戻り、一礼して道場を退出するまでの所作の美しさに重きをおいて判定されるそうです。

武道における「残心」について調べてみると、技を決めて相手を倒した後も、たとえ相手が完全に戦闘力を失ったかのように見えても、それは相手を油断させる偽りの姿である可能性があるため、心身ともに油断をせずしばらく相手の様子をうかがう必要がある。油断した隙を突いて反撃して来ることも有り得るからだ。完全なる勝利へと導くのが「残心」である。としています。

武道とは少し違いますが、野球のピッチングやバッティングそして、ゴルフスイングのフォロースルーも同じ残心に関連しているように思います。投げ終わった後でも思いはキャッチャーミットに投げ続ける。バッティングやゴルフスイングでも、インパクト→フォロースルーでボールが飛んでいってもそのボールに思いを乗せ続ける。このようにするとフォロースルーが大きくなり、飛距離や方向性の精度も上がるそうです。ゴルフで名プレイヤーは打った後のフォロースルーの姿はとても綺麗だと思えます。岡本綾子しかり宮里藍しかり。

武道やスポーツの世界だけではなく、普段の生活や仕事上の所作においても、この「残心」という考え方は当てはまることが多いのではないのでしょうか。例えば、挨拶やお辞儀一つとっても残心のない礼は、いくら丁寧に行ったとしても、外形だけで頭を下げた心のこもらないものになってしまいます。それが、感謝や謝罪を伝えるときの所作であればなおさらだと思います。また、よく電話で話が終わった後、相手を受話器を置いたかどうか確かめもせず、こちらから「ガシャン」と乱暴に切ってしまう人がいます。それまでいくら丁寧な対応をしても、電話の相手はそれまでの慇懃な態度が、作られた虚偽であったと思うでしょう。

やり終えたあと、「終わったあー！」と、すぐに気持ちが終わらせてしまうのではなく、取り組んでいた時の一生懸命な気持ちをしばらく「残」すことにより、その行動はより強いもの、より良いものになり、もっと良い結果につながるということです。メールマガジンではこのことを、「心を丁寧に残す行為」と表現していました。とても素敵な言葉です。この言葉を心に留めておきたいと思えます。



今年の夏の集中豪雨はすさまじいものがあります。気象庁では、7月30日から西日本を中心とする日本の広範囲で発生している豪雨に対して、平成26年8月豪雨」と命名しました。8月初旬の台風12号による四国の大雨、その後台風11号による四国、近畿、東海の大雨、8月半ばには近畿、北陸、東海の大雨、そして多くの死者行方不明者を出している広島の大雨と、豪雨災害が続発しました。この大雨で水につかたり壊れたりした住宅は21日まで確認されているだけで全国各地で9115棟に上っているということです。被害にあった方々に対し、同情の念を禁じえません。

さて、先月号に書きましたが、全国高校総合体育大会 インターハイに、わが母校のホート部女子のダブルスカル(二人乗り)が出場したので、応援に行ってみました。準決勝で3着までが決勝に上がれるのですが、なんと写真判定、数センチ差でも決勝進出を決め、決勝では4位。惜しくもメダルを逃してしまいましたが大健闘でした。OBとしては嬉しい限りです。今後の更なる活躍を期待したいと思います。

代表取締役 服部 敏 郎

高校総体

## 社員ブログ

### ● 調理男子 ● 建設部 田口茂紀

打倒速水もこみちを旗印に、調理男子を極めるべく、なんとかという料理教室に通い始めました。

私、基本的にカッコウから入るので、通販で買った真っ赤なエプロンでイタリアンシェフをイメージし修業をしています。教室には女性が多いのですが、リタイアしたオジサンも多く、皆で奥さんに捨てられても「独りで生きて行こう」と励ましあって精進努力しています。

料理というものはけっこう奥が深く、味付けの順番、加熱の温度、切る大きさ厚さなど微妙なサジ加減で仕上がりに差が出てきます。そうして悟った事は、料理は物理・化学といった学問である事です。決して勘を頼りに作業してはいけません。基礎的な事を十分熟知し応用して行かぬばなりません。料理研究家の変なおばちゃんも、立派な学者さんだったのですね。

これからは精進努力研究を重ね、いつかは新しいメニュー・コース料理を開発し、ノーベル物理化学賞の栄冠を勝ち取り、日本料理界に新たな旋風を巻き起こしたいと思っています。



### ■ TOTOリモデルクラブ ■

先日、TOTOリモデルクラブ発足20周年の記念事業の一環として、長くりモデルクラブに加盟している会社に対しTOTO株式会社さんより感謝状が授与されました。一般の会社という所の、永年勤続に対する表彰ですね。弊社も正会員店としてTOTOリモデルクラブに加入し10年と言う事で、賞状を頂きました。

TOTOさんのリフォームサイト「リモデル.jp」の施工事例にも工事の事例を掲載しています。是非ご覧下さい。

法人向けと共に、個人のリフォーム工事に対しても、信頼・安心の会社としてこれからも頑張っていきたいと思えます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方につきましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73  
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534  
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/